

■令和6年度 市長をかこむ会

真穴地区 R6.9.1 (日)

19:00~20:05

場所: 真穴地区公民館

出席者	住民	31人	市 大城市長・垣内産業建設部長 政策推進課 園部係長・田中主査
-----	----	-----	------------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
学校教育課	※事前質疑 小学校統合について	真穴地区は海外と深いつながりがあり、八幡浜の産業を継承すべく、子どもたちに真穴の歴史を教えている。 島根県では小学生が10名以下になっても統合しないと決めた市がある。 八幡浜は統合に向かっているが、これ以上統合しないでほしい。	急速に進行する児童生徒数の減少と学校の小規模化に対応するため、八幡浜市学校再編整備第二次実施計画を策定して統合を進めており、統合が計画通りに進むと令和8年度末で、小学校12校が10校へ、中学校4校が2校になる。 真穴小学校は第二次実施計画の対象ではないが、今後策定予定の「八幡浜市学校再編整備第三次実施計画」では、さらなる統合を予定しており、第三次実施計画策定委員会を組織し、関係者と協議しながら策定したい。
農林課	農道の修繕について	昨年の市長をかこむ会で農道の修繕をお願いした。3、4年先かと思っていたが、10月頃には完成予定と聞いた。迅速な対応に感謝する。	「市民の声が市政に」というコンセプトでこの会を行っているので、意見・要望等があれば迅速な対応を心がけている。今後もよろしく願います。
市立病院事務局	産婦人科について	昨年もお願した産婦人科医の件について、これだけ人が減っている中でなかなか難しい取り組みになると思うが、里帰り出産の選択ができるような環境整備を引き続きお願いしたい。	愛媛大学医学部産婦人科の教授とコミュニケーションを取っており、状況としては、現在八幡浜市に1名の常勤医師が在籍している。もう1名愛大の医師に週に1回来てもらっている。さらにもう1名来てもらえないか要望をしており、来年にはもう1名出せるように準備を進めているとの回答があった。少しずつ状況は改善していると思っている。常勤医が3名いれば産科が開けると言われている。現在常勤が1名のため、市としてはなんとか3名の常勤医を確保できるよう対応していきたい。 【補足】 10月から週1回、愛大の医師1名が追加で派遣される予定である。
総務課・学校教育課	真穴中学校校舎の利用について	避難場所である真穴体育館の下にある部屋に体育館での避難に使用する仕切り用の段ボールを常備してほしい。また、校舎には真穴地区住民の備蓄品を事前に準備したものを置かしてもらいたい。また1階の保健室はケガ等の手当てに使用できる部屋として要望する。	中学校の校舎の利用について、地区住民の使いやすさを考慮して自主防災会、総務課危機管理・原子力対策室、学校教育課を含めて協議していく。 【補足】 (学校教育課) 9/5真穴地区自主防災会から、保健室の使用申請書の提出があり、適当と判断できるためカギを渡し、災害時に使用できるようになった。
農林課	ヒューム管のつまり対策について	クーラー基地12ブロックについて、近年発生する大雨でヒューム管が土砂でつまり、園地や倉庫内に流れ込んだ。 ヒューム管を大きくするなどの砂防工事は多額の費用がかかると聞いている。 ヒューム管がつまる前の事前対策費用の負担をお願いしたい。	クーラー基地のヒューム管について、具体的な状況が分からないため、別途状況を教えてもらい、農林課を含め対応を協議する。 【補足】 本要望箇所は、令和5年度真穴区陳情で要望のあった箇所である。陳情時の回答として、改修工事はできないが、土砂の堆積状況により撤去工事を実施すると回答している。補足として、平成30年豪雨のような災害の場合には、事前対策をしても想定以上の水が土砂や木々を伴って流れてくるため、あまり効果がないことは理解してほしい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生涯学習課	市民図書館について	市民図書館は江戸時代の宇和島藩の時の古文書がたくさんある。その古文書はすべて県立図書館からのコピーとなっている。その古文書(コピー)を写真を撮らせてほしいと言うと断られた。そのため、県立図書館に行き写真を撮らせてもらった。県立図書館は写真撮影用の機材等も揃っており、多くの人にデジタル化したデータとして持っておいてほしいと声をかけてもらった。	図書館について、このような状況であることを初めて知ったため、図書館と協議を行い、予算面も含め何ができるのかを検討していきたい。 【補足】 市民・保内両図書館においては、著作権法第31条第1項第1号に則って、調査研究の用に供する場合に限り、有料で資料の複写提供を行っている。写真撮影に関しては、施設の管理と防犯、SNS上などへの無断掲載による著作権侵害防止のため、一律禁止している。 近隣の市町に状況を確認したところ、複写が困難な資料に限り、職員付きで別室での撮影を許可している場合が多いことから、同様の対応で検討したい。 また、県立図書館に写真撮影用の機材がどのようなものか確認したところ、特別な機材は用意していなかった。
生涯学習課	古民具につて	古民具の展示について、学校の教室を2教室借りて行っているところである。古民具の展示を行うことで、子どもたちにも興味を持ってもらいたい。	ぜひ子どもたちに伝えていってもらいたい。
総務課	防犯カメラの設置について	先日の防災訓練の際に市の方から衛星携帯電話を配備してもらい、IP無線と併せて活用することで、有事の際の対応が行いやすくなったと思った。感謝する。防犯カメラの設置について、2か所～3か所の設置をお願いしたい。何かあってからの対応ではなく、事前設置を希望する。	衛星電話は有効に使えるように、普段から通話方法等を熟知して使用してもらいたい。 防犯カメラについて、都会では犯罪が起こったら、どこかの防犯カメラに映っているということで、事件の解決につながるがよくある。他地区でも防犯カメラの設置要望があった。防犯カメラの設置については、警察と協議しながら設置場所を決定している。防犯カメラは設置台数が多ければ多いほど防犯対策には有効ではあるが、それに見合うだけの予算がないため、設置については今後も警察と協議を進めながら努力をしていきたい。 【補足】 防犯カメラ設置については、犯罪発生抑止に有効である一方、個人のプライバシーが侵害される恐れもあることから、設置に当たっては慎重な対応が求められている。 市設置の防犯カメラは施設管理を目的として設置しており、市街地等の監視を目的として設置している事例はない。八幡浜地区防犯協会が維持管理しているものが市内の主要道路に設置してされており、地域から要望があったことを関係機関(警察、防犯協会)にお伝えし、引き続き連携強化を図りたい。
農林課	農繁期の子供教室について	お礼と報告である。令和5年度も子ども教室を実施することができた。農林課より助成、学校教育課より旧真穴中学校教室を貸してもらい、また講師を紹介してもらい大変お世話になった。真穴小学校の児童38名、延べ938名が利用した。地元の非農家の方や市内の講師6名、その他にも真穴小・中学校の卒業生3名もお手伝いに来てくれ、児童と遊んだり、宿題を見てくれた。令和6年度も実施予定であるのでよろしく願います。	すばらしい子育てを行っている地域であると思う。他の地区にもPRをしていきたい。地域の子どもたちは地域で育てるといった形で取り組まれた事業であると思うので、市としても補助金をつけるなどサポートしていきたい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
農林課	農業研修生について	真穴地区に農業研修生が何名か入ってきている。研修終了後、就農という形で生産者になる人もいる。畑に関しては、毎年何か所か出てくるが、倉庫に関しては建物がないために、受け入れたいができない事例が見受けられる。倉庫の建設・確保などの助成があれば教えてほしい。	他の地区でも倉庫を確保できないという話をよく耳にする。以前は農業振興地域となれば、農地に倉庫を建設するなどの条件が厳しく、倉庫の建設等は難しかったが、県にも相談を重ね、条件は緩和しつつある。法律の縛りはあるが、一度農林課、農業委員会に相談してほしい。 【補足】 新規就農者にとって倉庫の確保が一番ハードルが高く、就農時の障壁となっていることは承知しており、八幡浜市も担い手確保政策における課題の一つと認識している。 法律の改正により、倉庫建築に係る面積要件等の緩和措置はされたが、倉庫の建設・確保にかかる助成制度については、現在のところない。
学校教育課	通学路について	段差が大きいところがあり、子どもたちがケガをしそうな場所がある。	毎年、地区で通学路の安全点検を行ってもらっているが、このような状況であることを初めて聞いたので、学校教育課に報告し対応を協議する。 【補足】 9/4公民館主事と現場を確認し、国道であるため、八幡浜土木事務所へ対応をお願いした。